

マイコプラズマ肺炎が増加しています！！

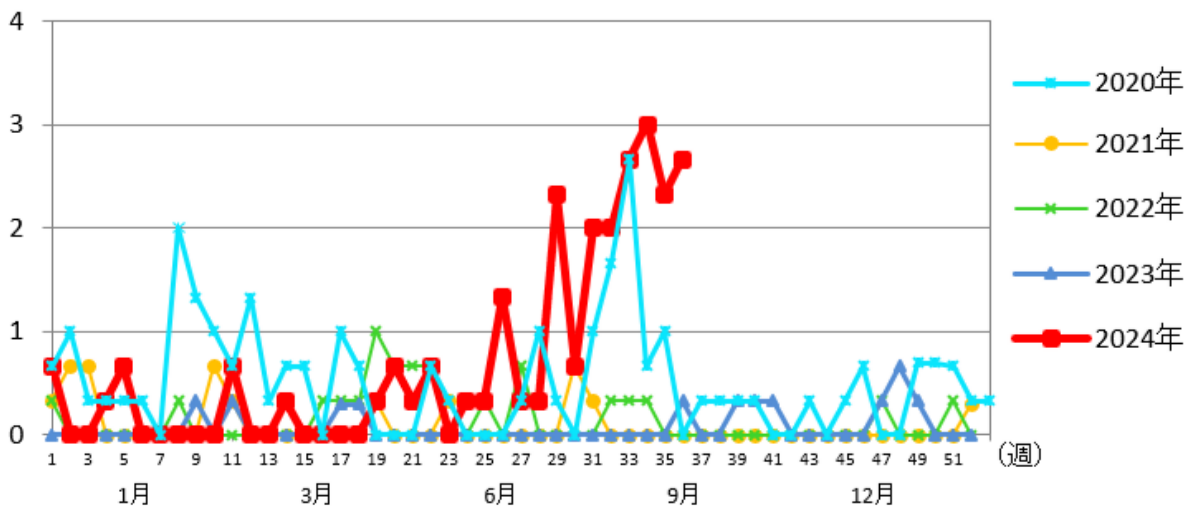
和歌山市感染症発生動向調査において、基幹定点報告疾患であるマイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数が2020年以來の高い水準で推移しています。全国的に第27週（7/1～7/7）以降増加傾向で、和歌山市でも同様に第36週（9/2～9/8）においても、定点当たり報告数が2.67と長期に渡り高い水準で推移しています。

第27週以降、市の発生報告では5～12歳の年齢層が最も多くなっており、学校サーベイランスでも同様、多数の報告が続いています。夏休みが終わり、学校での集団活動が再開された時期であり、さらに流行することも懸念されます。今後の動向にご注意ください。

■マイコプラズマ肺炎定点当たり報告数（第27週以降）

	27週 7/1～ 7/7	28週 7/8～ 7/14	29週 7/15～ 7/21	30週 7/22～ 7/28	31週 7/29～ 8/4	32週 8/5～ 8/11	33週 8/12～ 8/18	34週 8/19～ 8/25	35週 8/26～ 9/1	36週 9/2～ 9/8
和歌山市	0.33	0.33	2.33	0.67	2.00	2.00	2.67	3.00	2.33	2.67
全国	0.49	0.68	0.72	0.78	0.95	1.15	1.30	1.15	1.18	1.22

■和歌山市のマイコプラズマ肺炎基幹定点報告数（過去5年分）



手足口病流行継続中！！

市内で手足口病が5月下旬から増加し始め、第28週（7/8～7/14）の定点当たり報告数17.00をピークに、第36週（9/2～9/8）時点の定点当たり報告数が3.22と、減少してきてはいるものの、依然として流行が継続しています。マイコプラズマ肺炎とあわせて今後の動向にご注意ください。